

|      |      |      |    |      |   |      |      |
|------|------|------|----|------|---|------|------|
| 科目名  | 東洋史  |      |    |      |   | 単位   | 2.0  |
| 担当教員 | 渡 昌弘 |      |    |      |   |      |      |
| 授業形態 | 講義   | 開講期間 | 後期 | 配当年次 | 1 | 授業番号 | 5502 |

●授業のテーマ

近世以降の日中交流史

●到達目標

いわゆる近世以降における日本と中国の交流を振り返り、現代中国の歴史的把握に役立てる。

●学習内容(授業概要)

日本と中国の交流は政府間だけでなく、民間レベルでも様々なかたちで続けられてきた。そうした点に目配りしつつ、中国での清朝成立後における両国間の交流等を見直してみる。

●学習内容(授業計画)

1. はじめに
2. 清の成立
3. 明清交替と日本
4. 日本と清の貿易
5. 清朝の平和
6. 欧米の進出と清
7. 東アジアにおける国際秩序の崩壊
8. 辛亥革命
9. 中華民国の成立
10. 第一次世界大戦と日本・中国
11. 日中戦争
12. 第二次世界大戦と日本・中国
13. 冷戦構造と東アジア
14. 現代の東アジア
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回のテーマごとに出来事を確認しておく。事後は小テストなどで、歴史の流れの中での位置を把握する。

●成績評価方法・基準

試験70% 授業への取り組み30%

●テキスト(必携)

特に定めない。

●参考文献/その他

必要に応じて提示する。

●履修上の注意

進度は変更する場合がある。